

YMCA News

2



2026年2月1日発行
公益財団法人とちぎYMCA
〒321-0904
宇都宮市陽東4-18-30
TEL:028-624-2546
FAX:028-624-2489
<https://www.tochigiymca.org>
発行人/塩澤 達俊
編集人/公益財団法人とちぎYMCA



2026とちぎYMCAピンクシャツデー

2月のピンクシャツデーは、日本中のYMCAが「いじめや差別にNO！」を掲げる日です。毎年この日には、いろんな場所が一斉にピンク色に染まります。その光景には、やさしい力があります。「ひとりじゃないよ」という気持ちが、色として見えるからです。

でも、とちぎYMCAは今年、こんな視点も大切にしたいと思っています。

～そろわなくてもいいし、そろってもいい。どちらもステキ！～

ピンクシャツデーの原点は、「この色が好き」と自分を表現した少年がしたこと。彼がピンクを着ていたのは、自分らしさを大切にしたからでした。そして彼を守るために、周りの友だちが同じ色を選びました。その連帯はとても美しいけれど、「同じでなければならない」ということではありません。

人は違って当たり前。

好きな色も、気持ちも、生き方も、それぞれです。

だから、ピンクでなくても大丈夫。青や緑、黄色、あるいは自分らしさが出ているTシャツでもいいのです。

「違うけれど一緒に立てる」

—それが本当の連帯の形だと思います。だし、お祭りやキャンペーン、ペアルックなど、「おそろい」も楽しいものです^^(笑)

キャンペーンとしてみんなで同じピンクを着る日があったら、それはそれで、とても楽しいものです。場所が一色にそろうだけで、特別な一体感が生まれますし、「今日はみんなで合わせてみようか！」という雰囲気も明るくてステキです。

だから、2026年のとちぎYMCAピンクシャツデーは、そろえたい人は、おそろいでいいね！

個性で参加したい人は、それぞれいいね！

どちらの参加のしかたでも、わたしたちは、あたたかい連帯を生むことができる！でいいと思います。

大切なのは、私たちの胸にある

「いじめや差別に立ち向かう心のピンクシャツ」です。

あなたは今年、どんな色でこの日を迎えますか？

私は、お気に入りのRamonesのヨレヨレTシャツを選ぶつもりです。

あなたはあなたらしく。

そろっても、そろわなくても、同じ願いを心に持てたら、それが、とちぎYMCAのピンクシャツデーです。



←オフィシャルな
YMCAピンクシャツデーはこちらから

とちぎYMCA 総主事
塩澤 達俊

とちぎYMCAの使命

～みつかる。つながる。よくなっていく。～

2025年度とちぎYMCA年間聖句

《善きサマリア人》の喩え

新約聖書 ルカによる福音書 第10章25節～37節



昭和小 子どもの家 わんぱくくらぶの 様子



わんぱくくらぶでは、約80名のお子様をお預かりしています。外遊びではサッカーや一輪車、縄跳びなどをしたり、部屋の中では折り紙やカードゲーム、学習などをしたり、子どもたちがそれぞれやりたいことをして過ごしています。年に数回イベントも行っています。1月はクリスマス会を行いました。わんぱくくらぶでは、班長をしている3年生を中心にイベントの企画や司会進行をやります。(支援員はそっとお手伝いです)。何回も打合せや練習をして準備をしました。その努力もあって、当日の伝言ゲームやビンゴゲームはとても盛り上がり、サンタクロースから(事前に保護者から預かりました)プレゼントをもらい、笑顔いっぱいの楽しい時間となりました。

次回は、節分。どのような豆まきになるのか、今から楽しみです。

さくらんぼ幼稚園

さくらんぼ便り



ひよこ組（0歳児）

寒さに負けず元気な6人組です。最近では遠くの公園にも遊びに行けるほど、歩くことが上手になり体力もついてきました。歩いているとたくさんの出会いがあります。「可愛いね～何歳なの？」と声をかけて下さる、ご近所の方。そして、子どもたちが大好きなお散歩中の【ワンワン】。今日も明日も【ワンワン】に会えることを楽しみに寒さんかに負けずに発展します！

りす組（1歳児）

1月より進級に向けて準備を始めているりす組さん。トイレトレーニングや着脱など、身の回りのことに少しづつ挑戦する姿が見られるようになりました。「できたよ」と嬉しそうに伝えてくれる表情に成長を感じる毎日です。ご家庭での温かな関わりに感謝しながら、残りの園生活も笑顔いっぱいで過ごしていきたいと思います。

デイホーム きよはら 良い1年に なりますように



新年を迎え、デイサービス内に職員手作りの鳥居・賽銭箱・門松が登場しました。段ボールや木材を使い、色合いや細部まで工夫した温かみのある仕上がりです。

「新年らしくていいね」「何をお願いしようかな」と利用者様の表情も明るくなり、自然と会話が広がりました。初詣気分を味わえるレクリエーションとして、新年のひとときを楽しく演出しました。

ようとう保育園

サンタクロースから プレゼントを いただきました！



Amazon欲しいものリスト「みんなでサンタクロース」からプレゼントをいただきました。プレゼントは「動物」・「昆虫」の図鑑2冊でした。年末にプレゼントが届き、年明けにさくら組(年長組)の部屋に持っていくと早速、子どもたちが本を読み始めました！男の子、女の子関係なく自分の興味のある動物や昆虫を調べてみたり、友だちと一緒に会話をしながら図鑑を見たりと、図鑑を通して子どもたち同士の関わりや、興味関心のある事柄への探求心を高めている様子が見られました。

サンタクロースからもらった図鑑を、これからも大切に使わせていただきます。プレゼントを贈ってください、ありがとうございました。

宇都宮市青少年活動センター トライ東 年末大掃除



1月28日、弊センターでは年末大掃除を実施させていただきました。登録団体様等19団体・51名もの皆さまにお手伝いいただき、日頃なかなか手入れが行き届きにくい箇所まで丁寧に整理整頓と清掃を行うことができました。皆さまの温かいご協力のおかげで、施設全体が明るくなり、清々しい気持ちで新年を迎えることができました。

本年も、皆さまに笑顔でお越しいただけますよう職員一同努力する所存でございます。皆さまのご来館を心より楽しみにしております。

デイホーム きよはら

良い1年に なりますように

宇都宮市まちづくりセンター まちぴあ

連続講座を開催 しました！



連続講座の第1弾「市民団体の活動を広げるスキルアップ講座」を開催しました。NPO法人とちぎユースサポートネットワークと連携して行った今回の企画では、全3回にわたり、受講者の方が目指す活動をどうやって作っていくのかについて考えました。

企画書づくりのポイントから、デザイン、マーケティングに至るまで、どれも一つのアイデアを実現可能なプロジェクトへと育していく中で必要になる要素でした。各回で講師を務めてくださった実践のエキスパートたちの言葉は、まちづくり活動や社会貢献を志す方々の糧となることでしょう。

今回の企画に携わってくださった方々、誠にありがとうございます。今後の連続講座の展開にご期待ください。



ひがしやまアトムクラブ 「子どもたちの考えを生かしながら…」



今年は「午(うま)年」。躍動・成功の年とも言われています。みんなでコツコツと努力を積み重ねてきたことが、実を結んでいける一年にしたいものです。

昨年末を振り返りますと、12月のクリスマス会で、6年生が積極的に司会・進行を務め、自分たちのアドリブも加えながら大いに会場を盛り上げてくれたことが印象に残りました。

令和8年の最初の開所日は1月5日でした。冬期休業中ではありましたが、出席した子どもたちの表情は、生き生きとして笑顔にあふれています。その表情からは、今年の目標に向かって頑張っていこうとする子どもたちの意欲を感じることができました。

今年度の主な行事としては、2月に「豆まき」、3月に卒業生を「送る会」が予定されています。特に「送る会」では、子どもたちが卒業生を送る言葉を考え、それをどのように工夫して発表していくか考えてください。

このように、子どもたちの意欲を感じ取りながら、日常生活や行事に子どもたちの考えを生かしていくことは、アトムクラブが目指す子どもたちの姿に結びついていくものと考えています。ここでの生活を通して、やりたいことが見つかり、友だちやスタッフとつながりながら、子どもたちがより躍動し飛躍していくようにこれからも支援していきたいと思います。



とちぎYMCAではこの冬も 野外ウインタープログラムを実施いたしました！

菅平エンジョイスキーキャンプ

朝から元気がいっぱい、リーダーや友だちと沢山お話しする姿がみられました。はじめのスキークラスでは慣れない斜面やレッスングループで行うこともあり、緊張する姿がありましたが、リフトに乗ったり友だちと励まし合いながら滑っていくうちに慣れ、最終日には全員が笑顔でスキーを滑ることができました。夜はグループの友だちと協力しながら製作や謎解きをし、解散時は円になってテーマソング「こたえあわせ」を達成感に満ち溢れた表情で歌っていました。

なっくんリーダー



ウインター3Days

新年一発目の活動は「えがおでスタート うまれるハッピー」をテーマに駆け抜けました。染料で手が真っ赤になった石鹼作り、グループの垣根を超えた雪遊び、チームワークを感じる野外炊飯を通して、子どもたちのワクワクは日ごとに高まっていくのを感じました。そして、最終日にはリーダーが入る隙もないほどの子ども同士の絆が生まれていました。テーマソング「スマイル」と共に、笑顔あふれる3日間になりました。

じゅ~リーダー

春休みのスプリングプログラムは、2月中旬頃申込み開始予定です。
今後もYMCAシーズンプログラムをよろしくお願ひいたします！



集う、楽しむ、届ける。

YMCA国際協力募金チャリティーイベント チャリティー ピックルボール 体験会＆交流会開催

チャリティー ピックルボール 体験会＆交流会は、ピックルボールの楽しさを体験しながら、国際協力を目指すイベントです。

大会の収益金は、とちぎYMCA国際協力募金に寄付され、ユースの国際教育活動参加補助金やフィリピン学生の奨学金などに役立てられます。

小さなお子様から、すでにピックルボールをされている方まで楽しめるイベントです。みんなの力でより良い社会を築きましょう。『グローバルスタディキャンプin フィリピン』の報告会も予定しております。

開催日：2026年2月23日（月・祝）



時間(予定)：体験会10:00～12:00

交流会13:00～16:00

場所：青少年活動センター(トライ東)体育館

(宇都宮市今泉町3007)

ピックルボールとは？

・誰でもすぐに楽しめます。

ルールがシンプルでコートが狭いので、運動経験や体力を問わず世代を超えて楽しめる！

・誰でもすぐに楽しめます。

アメリカでもっとも急成長しているスポーツで、けがが少なく、生涯スポーツとして続けられます。

ラリーがつなぐ、未来の扉



＼お申込みはこちら／

2月12日(木)23:00まで！

皆さまのご支援・ご協力をよろしくお願ひいたします。



←応援・ご支援はこちらから

とちぎYMCA

維持会員
法人会員



〈敬称略・順不同〉

鈴木 伊知郎 岡田 孝司 金澤 林子 石飛 雅代 山口 俊一
田村 修也 村田 榮 原田 明子 鈴木 保江 藤生 強
羽山 弘一

希望ある豊かな社会に。
平和を実現していくチカラに。
「よくなる」連鎖をYMCAと。

とちぎYMCA 維持会員・法人会員

2025.11-12
MONTH

THANK YOU
FOR
YOUR SUPPORT.

現在の《とちぎYMCA》は、社会の資金で賄われる制度事業の“外側に新しい活動”を拡げております。

官と民間の活動をあわせてもYMCAですが、みなさまからの貴重な寄付によって、フレキシブルで、創造的で、ボランタリーな部分を表現する最もYMCAらしい活動を継続することができます。みなさまのお支えによって続けられますことに感謝申し上げます。



【新規申込み方法】

- お電話 (028-624-2546) 資料をお送りいたします。
- ホームページより (QR コード)
- 各YMCA 事務所にて
【継続申し込み】
維持会員費をお支払いください。
ホームページより (QR コード)
各YMCA 事務所にて